

平成18年11月14日
株式会社 新生銀行
(コード番号: 8303 東証第一部)

「UTI Asset Management Company Pvt. Ltd.」との業務提携について

－ インド最大の投信会社による運用を、日本の投資家の皆さまに提供 －

当行はこのたび、インドの UTI Asset Management Company Pvt. Ltd.(以下「UTI社」と日本での業務提携を行い、同社グループが行うインドにおける運用を、日本国内の投資家の皆さまに対して提供していくことに合意いたしました。

UTI社は、1963年に投資信託の育成を目的とした国会制定法により設立されたインド初の投信会社「Unit Trust of India」が母体となります。2003年には法改正により現在の社名・組織に変更され、その後も順調に業務を拡大し、インド国内最大の投信運用残高(約9,000億円)を誇ります(2006年9月末現在)。従業員数は約1,100名にのぼり、充実した調査・運用・営業体制を敷いています。

インドは、近年目覚ましい経済発展を遂げ、資産運用における投資対象としても急速に注目が高まりつつあります。優秀な技術者を多く抱えグローバルに展開しているIT産業や、豊富な人口を背景に急拡大しているインフラ産業(道路・鉄道・電力など)・消費産業(自動車・携帯電話など)は、今後も更なる経済発展を牽引していくものと期待されております。

このような環境下、当行では、インドの国内事情に精通したインド最大・最古の投信会社であるUTI社との業務提携により、日本国内の投資家の皆さまに、インドの中長期的な成長を享受するための幅広い投資機会を提供していけるものと考えております。具体的には、当行の全額出資子会社である新生インベストメント・マネジメント株式会社が設定する投資信託を活用することなどにより、UTIグループの運用を日本国内のお客さまに提供していくことを検討しております。

当行は、変化の激しい近年の資産運用ビジネスにおいて、このような付加価値のある業務提携も積極的に活用し、今後とも質の高い運用への橋渡し役を担っていきたいと考えております。

※UTI社の概要、インドの投資信託の概要については、別添資料をご参照ください。

以 上

■UTI社の概要

名称	UTI Asset Management Company Pvt. Ltd.		
設立	2003年2月1日(現在の社名・組織への変更) ※母体となる「Unit Trust of India」は1963年設立		
所在	UTI Tower, Gn Block, Bandra-Kurla Complex, Bandra(East), Mumbai 400 051.		
資本金	1億ルピー(約2億6千万円)		
従業員数	約1,100名		
出資構成	State Bank of India	25%	Punjab National Bank 25%
	Bank of Baroda	25%	Life Insurance Corporation of India 25%
主要メンバー	会長 : U.K. Sinha 最高財務責任者 : Imtaiyazur Rahman チーフ・インベストメント・オフィサー : A.K. Sridhar チーフ・マーケティング・オフィサー : Jaideep Bhattacharya		
業務内容	投資信託の管理運用		
運用残高	約3,500億ルピー(約9,000億円) / 約60ファンド		

■インドの投資信託の概要

<インドの投信の略史>

- 1963年 法定化により、初の投信会社「Unit Trust of India」設立。
- 1987年 同社以来2社目の投信会社設立。以後、数社の投信会社が設立。
この頃の業界残高は約670億ルピー(約1,742億円)。
- 1993年 民間投信会社参入。
この頃の業界残高は約4,700億ルピー(約1兆2,220億円)まで拡大。
- 2003年 業界残高は約1兆2,200億ルピー(約3兆1,720億円)まで拡大。

<インドの投信会社ランキング(上位10社)>

順位	投信会社	運用資産残高
1	UTI	3,476 億ルピー(約 9,038 億円)
2	プルーデンシャル・ICICI	3,025 億ルピー(約 7,865 億円)
3	リライアンス	2,865 億ルピー(約 7,449 億円)
4	HDFC	2,564 億ルピー(約 6,666 億円)
5	フランクリン・テンプレトン	2,341 億ルピー(約 6,087 億円)
6	SBI	1,510 億ルピー(約 3,926 億円)
7	ビーラ・サン・ライフ	1,464 億ルピー(約 3,806 億円)
8	タタ	1,250 億ルピー(約 3,250 億円)
9	スタンダード・チャータード	1,178 億ルピー(約 3,063 億円)
10	コタック・マヒンドラ	1,170 億ルピー(約 3,042 億円)
その他共計(30社)		2兆9,288 億ルピー(約 7兆6,149 億円)

(インド投信協会ホームページより新生銀行が抜粋/2006年9月末現在)

※円換算値は、1ルピー=2.6円で新生銀行が計算したものです。